

●工学部工学科船舶工学コース
TEOFIUS TAKA HEIWA さん
(テオフィルス・タカ・ハイワ)
出身高校: SMA Negeri 2 Semarang
(出身地: インドネシア)

船の設計や製造に深く関わるため、造船の街である長崎で船舶工学を学びたいと考え、本学を志望しました。製図や数学といった基礎分野からしっかりと技術を身につけられる環境に魅力を感じています。日々の授業に全力で取り組み、将来は現場で活躍できるような実践力を持ったエンジニアを目指しています。



●工学部工学科機械工学コース
川口 旭日 さん
出身高校: 長崎総合科学大学附属高等学校 (出身地: 長崎県)

私はドローンの研究開発に挑戦するために本学を志望しました。附属高時代に大学との連携活動を通してドローンに深く触れてきました。その際、教授から本学では多角的な研究ができると聞き、とても魅力を感じました。将来は二等に加え、無人航空機操縦士の資格を目指し、充実した環境の下で技術を磨いていきたいです。



●工学部工学科船舶工学コース
今坂 りこ さん
出身高校: 新潟県立海洋高等学校 (出身地: 新潟県)

入学して2か月が経ち、大学生活にも少しずつ慣れてきました。最初は高校との違いに不安もありましたが、先生方の丁寧な指導のおかげで安心して講義に臨めています。専門的な授業は難しさもありますが、新しい知識を学ぶ楽しさを実感する毎日です。今後も学業や友人との交流を大切に、充実した日々を送りたいです。



●工学部工学科機械工学コース
田中 隆也 さん
出身高校: 長崎県立長崎東高等学校 (出身地: 長崎県)

入学して2か月が経ちました。初めは緊張していましたが、今は日々楽しく有意義な時間を過ごしています。勉強や部活などとはもちろん、それ自体が楽しく面白いのですが、友達や先輩などこれまでに違い、幅広い人達との関わることで、大学ならではの魅力や新鮮さを感じました。大学生としてまだほんの少しの時間ですが、これからも胸を弾ませながら充実した日々を過ごしていきたいと思います。



●工学部工学科電気電子情報コース
西田 翔 さん
出身高校: 長崎玉成高等学校 (出身地: 長崎県)

大学の講義は受講した後に「この講義を受講してよかったな」と思えるものを自分で選ぶのが意外と難しかったです。また、大学は自分で受講する講義を選ぶ以外にもサークル活動など「やってみたい」を実践できる場所が多くあるので、「自分の「好き」を「力」に変えられる」そんな大学生活を送ることが出来ています。これからも胸を弾ませながら充実した日々を過ごしていきたいと思います。



●工学部工学科電気電子情報コース
長嶺 大樹 さん
出身高校: 長崎日本大学高等学校 (出身地: 長崎県)

私は兄の影響で半導体に興味があり、電気電子情報コースの教育プログラムに半導体工学プログラムがあることに魅力を感じました。また、少人数で勉強しやすく、資格取得もできるので自分が将来エンジニアとして社会貢献することを目指して頑張ります。

●工学部工学科医療工学コース
杉本 蓮 さん
出身高校: 長崎玉成高等学校 (出身地: 長崎県)

私が本学を志望した理由は、医療機器の専門家である臨床工学技士になりたいという思いがあったからです。本学は医療工学を学ぶ環境がとて充実しており、国家試験の合格率が高いことに魅力を感じて受験を決めました。オープンキャンパスに参加した際、先生や先輩方が授業や実習について親身に教えてくださり、ここなら安心して学べると感じたことも大きな理由です。大学生活では、医学と工学の専門知識をしっかりと身に付け、未来の医療現場に貢献できるような毎日の勉強に励みたいと思います。



●総合情報学部総合情報学科知能情報コース
森 大葵 さん
出身高校: 長崎県立西陵高等学校 (出身地: 長崎県)

私が本学を志望した理由は、少人数教育に力を入れている点に魅力を感じたからです。質問がしやすい環境で、技術を理論だけで終わらせず、実践的な演習を通して学んだ技術を身に付けることができると思いました。また、情報工学をはじめ、人工知能やシステム開発といった幅広い分野を学び、将来は高度な情報技術を駆使して、社会の仕組みや人々の生活をより豊かにできるエンジニアを目指しています。その夢を実現するために、本学は最適な環境だと思い、志望しました。



Q1
長崎総合科学大学を志望した理由は何か？



●総合情報学部総合情報学科環境デザインコース
品川 彩葉 さん
出身高校: 長崎県立西陵高等学校 (出身地: 長崎県)

自分は将来、経営とITを融合させた革新的なフィットネス会社を起業したいと考え、本学を志望しました。経営情報コースで経営学と情報サイエンスの専門知識を体系的に学び、データ分析に基づいた健康的なジム経営の基盤を築きたいです。在学中から起業を見据え、社会に新たな価値を提供できる力を培います。



●工学部工学科建築学コース
洲崎 徳聖 さん
出身高校: 長崎県立長崎工業高等学校 (出身地: 長崎県)

情報基礎の授業を受けてみて、WordやExcelの使い方は少しできるようになってきました。授業の進み方が速く感じましたが、早く慣れていき積極的に聞きに行きたいと思っています。



●工学部工学科医療工学コース
千北 来実 さん
出身高校: 海星高等学校 (出身地: 長崎県)

大きく環境が変わったにも関わらず、授業やサークルで自分の興味のあることを楽しむことができています。先生方も親しみやすく、専門分野も詳しく教えてくれるので入学当初と違い不安がなくなりました。4年間を過ごしていくことが楽しみです。



●総合情報学部総合情報学科環境デザインコース
嵩下 和航 さん
出身高校: 長崎県立長崎南高等学校 (出身地: 長崎県)

大学では、専門的な分野や興味のある分野の受講を自身で選び受講でき先生方も面白く充実した大学生活をおくれることが魅力だと感じました。特に本学では学費減免制度に手厚く大学院への進学時には入学金や授業料が実質無料になるという点において大学院進学まで視野に入れて将来を見据えることのできる良い大学だと感じました。



●総合情報学部総合情報学科経営情報コース
橋口 佳愛奈 さん
出身高校: 長崎県立諫早商業高等学校 (出身地: 長崎県)

長崎が大好きで、将来は地域に貢献できる仕事に就きたいと考えています。そのため、地域と深く関わりながら地方創生について学べる環境に魅力を感じ、本学を志望しました。本学でデータ分析や経営理論を基礎から実践的に学び、フィールドワークを通して地域の現場で活かせる力を身につけたいと考えています。

●総合情報学部総合情報学科経営情報コース
島内 崇新 さん
出身高校: 長崎総合科学大学附属高等学校 (出身地: 長崎県)

自分は将来、経営とITを融合させた革新的なフィットネス会社を起業したいと考え、本学を志望しました。経営情報コースで経営学と情報サイエンスの専門知識を体系的に学び、データ分析に基づいた健康的なジム経営の基盤を築きたいです。在学中から起業を見据え、社会に新たな価値を提供できる力を培います。



●別科日本語研修課程
NG YIXUAN さん
(サンインケン)
出身高校: SMK KOTA KEMUNING (出身地: インドネシア)

父がこの学校を紹介してくれて、兄も通っているのが興味を持ちました。また、先生方がとても親切で、素晴らしい人たちに会えると思ったので志望しました。実際に入学してからは、授業のおかげで日本語を話す自信がつき、この大学を選んでよかったと思っています。これからも日本語の勉強を頑張りたいです。



●別科日本語研修課程
JEHAN FUDHILA ZAHIDA さん
(ジェハン フドラ ザビータ)
出身高校: Madrasah Aliyah Negeri 2 Kota Malang (出身地: インドネシア)

あつという間に2か月が過ぎ、もう二つ目の季節を過ごしています。漢字を使わない国から来た私は、初めは不安な気持ちを持っていました。でも、友達と先生方は親切に接してくれたので、今は楽しく授業を受けることができます。また、他の人に親切にする心の大切さも学びました。これからの留学生活も楽しみにしています。



NEW STUDENT INTERVIEW!

Q.2
入学して約2か月
長崎総合科学大学は
どんな感じ？

～新入生に聞きました～

キャンパス進化中。

より快適に、もっと学びやすく。
長崎総合科学大学は
進化を続けています。

2027年度
竣工予定



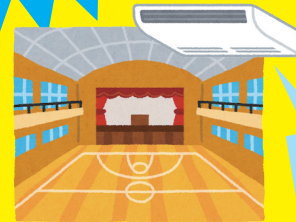
新キャンパスの建設
毎日をより快適に過ごせる
環境を目指しています。



学生寮の建て替え
2028年度予定
学生が安心して快適に生活
できるよう、新しい学生寮の
整備を計画しています。



特集



体育館の冷暖房設置
2028年度予定
冷暖房整備を備えた
体育館へリニューアル。



トイレの改修
もっと快適に！ 洋式トイレへ転換。
女性用トイレの増設。

新しくつくる。 もっと良くする。

3on3バスケットゴールの設置
友人とリフレッシュしながら、充実した
キャンパスライフを過ごせます。



高等専門学校の設置構想中
「情報情報学科(仮称)」を設置構想中。
AIの基礎を学び、その力を多様な
産業分野へつなげる
人材を育成します。



2028年度
開設を
目指します



※ナビゲーター: Morning john さん、理恋さん(ご協力ありがとうございました。)

話・題・人 Close-up People

2027年4月、8つの学びが、次のステージへ。

※現在の学部・学科・コースに在籍する学生は、卒業まで現行の教育課程で学びます。

2027年
4月
学部・学科
再編!



現在(～2026年度)

工学部工学科

- 船舶工学コース
- 機械工学コース
- 電気電子情報コース
- 建築学コース
- 医療工学コース

5
コース

総合情報学部総合情報学科

- 知能情報コース
- 経営情報コース
- 環境デザインコース

3
コース

2027年4月 学部・学科再編!

先端 工学部

- GX DX AI
- グリーン・デジタル学科
- グリーン船舶システム学科

情報 電子 電気 機械 環境デザイン バイオ 船舶

2
学科

工学部工学科

- 建築コース
- 医療情報工学コース

2
コース

総合情報学部総合情報学科

- 知能情報コース
- 経営情報コース

2
コース

さらに、
もっと学びやすく。

学びのフィールドが広がり、
進化した環境で、
未来を切り拓くチカラを育てます。



先端工学部

これまでの4つの学びは、**+AI**の新たな学びへ
グリーン・デジタル学科 / グリーン船舶システム学科へ生まれ変わります。



現:工学部工学科電気電子工学コース
[3年]山口 愛唯

■学びとの出会い

将来の目標が決まっていなかった私にとって、興味や得意なことを見つけてながら進路を選ぶ自由度の高いカリキュラムが魅力でした。

■自分のペースで成長

苦手だった数学も基礎から丁寧に学べる授業と、先生に気軽に質問できる少人数教育のおかげで、自信を持って学べるようになりました。

■未来の後輩へ

AIやデジタル技術は、これからの社会に欠かせない分野です。先端工学部で基礎からしっかり学び、自分の可能性を広げてください。



現:総合情報学部総合情報学科
環境デザインコース
[1年]山崎 杏樹

■学びの広がり

興味のある分野を専門的に学び、毎日の授業を通して新しい知識や考え方に触れています。

■成長を実感

自ら考え学ぶ授業や、意見交換・レポート作成を通して、自分の考えを伝える力が身に付きました。

■未来の後輩へ

先端工学部で、環境・バイオとAIを組み合わせた新しい学びに挑戦し、自分らしい発想で持続可能な社会づくりに貢献してください。



現:工学部工学科機械工学コース
[4年]真崎 翔平

■ものづくりとの出会い

ものづくりへの興味から機械工学コースへ。少人数制のため先生との距離が近く、質問しやすい環境で学んでいます。

■実践的な学び

原付バイクやミニカーの分解・組立、計測・分析など、実践的な授業を通してものづくりの技術を磨いています。

■未来の後輩へ

AIロボットなどの最先端技術に触れながら、先端工学部で、ものづくりの楽しさを存分に味わってください。



現:工学部工学科船舶工学コース
[2年]大久保 風香

■船との出会い

長崎の造船所を見た感動がきっかけで、船舶工学の道へ。全国でも数少ない専門教育に魅力を感じ、本学を選びました。

■大学での挑戦

仲間と協力して回流水槽を制作しました。造大祭では実行委員として企画・運営にも挑戦。チームワークの大切さを実感しました。

■未来の後輩へ

先端工学部で、AIや環境技術を取り入れた次世代の船づくりに挑戦し、長崎から世界へ羽ばたく技術者を目指してください。

工学部工学科

建築コースへ



現:工学部工学科建築学コース
[3年]大瀬良 光音

■建築との出会い

意匠設計を中心に、構造や環境まで建築を総合的に学べることに魅力を感じ、建築学コースを選びました。

■大学での挑戦

模型制作や図面作成を通して発想を形にし、講評や発表を重ねることで、自分の考えを伝える力も磨いています。

■広がる視野

仲間との意見交換を通して新たな視点に触れ、主体的に学びながら建築への理解を深めています。

医療情報工学コースへ



現:工学部工学科医療工学コース
[1年]谷口 健大

■医療への一歩

人と関わりながら社会に貢献できる仕事に魅力を感じ、医療工学コースを選びました。臨床工学技士国家試験で4年連続合格率100%という実績も入学の決め手になりました。

■専門知識を身に付ける

医療現場で求められる知識や技術を基礎から学び、将来を見据えながら日々専門性を高めています。

■未来への目標

第2種ME技術実力検定試験、そして臨床工学技士国家試験の合格を目指し、人の命を支える医療のプロフェッショナルを目指しています。

総合情報学部総合情報学科

知能情報コースへ



現:知能情報コース
[4年]石田 和也

■きっかけはプログラミング

高校の情報の授業をきっかけにプログラミングに興味を持ち、知能情報コースへ。IT分野で活躍したいという夢が進学の原因です。

■試行錯誤が成長につながる

さまざまなプログラミング言語を学び、試行錯誤を重ねながら知識と技術を磨いています。思い通りに動いた瞬間の達成感が次の挑戦への原動力です。

■未来への目標

資格取得や卒業研究に取り組み、情報化社会に貢献できるITエンジニアを目指しています。

経営情報コースへ



現:マネジメント工学コース
[4年]田中 萌乃

■経営との出会い

高校で商業を学び、経営やマネジメントに興味を持ちました。専門知識と実践力を身に付けたいと考え、本コースを選びました。

■視野を広げる学び

起業やデータ分析など、さまざまな目標を持つ仲間と学び合い、多様な価値観に触れながら成長しています。

■未来への目標

主体的に行動し、周囲から信頼される存在として、会社に欠かせない人材を目指しています。

High school Information

附属高等学校ニュース

DXハイスクール

DXで、未来を創る。

最新の3Dプリンタやレーザー加工機、プログラミング技術を活用し、自らの手で新たな価値を創り出す「デジタルものづくり」を実践します。変化の激しいこれからの時代、テクノロジーを自在に操り、社会へ新しい風を吹き込むための『一生モノの武器』を手に入れる教育です。

継続
3年目!



知財力開発校支援事業

アイデアを、価値に。

ただモノを作るだけでなく、自分の生み出したデザインや技術を「自分だけの価値(知的財産)」として社会につなげる方法を学びます。変化の激しいこれからの社会で、自分らしく道を切り開くための『一生モノの武器』を手に入れる教育です。

継続
2年目!



高校からはじまる。
DX・知財・モノづくり・部活動。
附属高校は、テクノロジーを味方に、アイデアをカタチに、『一生モノの武器』を手に入れる場所。

6月5日(金)、大村シーハットにおいて、開会式が行われ、6日～12日に各競技が実施されました。

本校は、3競技に参加し、最後まで全力で戦い抜きました。



挑戦は、次の力になる。
令和8年度長崎県高等学校総合体育大会



大会結果

【サッカー競技:準優勝】

▶決勝 0-1(延長) 国見高校

【バレー競技:第3位】

▶準決勝 0-2 佐世保南高校 (19-25、24-26)

▶九州大会代表決定戦 0-2 長崎南山学園 (23-25、23-25)

【バスケットボール競技】

▶3回戦 54-113 瓊浦高校

【eスポーツ】

▶STAGE 0全国高校対抗eスポーツ大会 ベスト8

エンジニアコース

デジタルで、本物をつくる。

エンジニアコースでは、理工系への進学や技術者を目指す生徒が、数学・理科を中心に専門的な知識と技術を学んでいます。卒業制作では、附属高校校舎のミニチュアを制作し、ドローンによる測量や3Dスキャナ、3Dプリンタ、レーザーカッターなどを活用した実践的なデジタルものづくりに挑戦しました。多くの生徒が同法人の大学へ進学し、未来のエンジニアを目指しています。



実写(長崎総合科学大学附属高等学校)



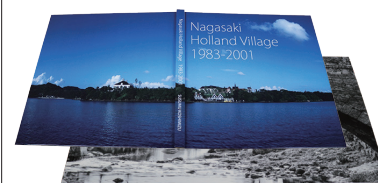
3Dスキャナ、3Dプリンタ、レーザーカッターなどを活用して模型を作成

高大一貫教育システム N7WAY

『N7WAY』は高大一貫教育システム。今までの普通科、工業科、商業科などの枠組みを超え、予測不可能な時代を見据え、多様性の視点から創造性を構築する次世代キャリア教育。

高校×大学

キミの学びがここから始まる
高大一貫キャリア教育



Nagasaki Holland Village 1983-2001
SUSUMU KOSHIMIZU

長崎造船大学建築学科4期生興水進様より写真集をご寄贈いただきました。

長崎オランダ村の景観や開発の歩みをまとめた写真集をご寄贈いただきました。本書は、長崎オランダ村からハウステンボスへと受け継がれたまちづくりの理念や景観の変遷を記録した貴重な資料です。建築・土木に携わる次世代へ、景観や地域資産を未来へ継承する大切さを伝える一冊となっています。
※長崎造船大学は、現在の長崎総合科学大学(1978年に校名変更)。



6月26日
長崎市在住の伊達木百合子様より土地をご寄贈いただきました。

(寄贈地:長崎市北浦町の土地 20,338㎡)
6月26日、本学グリーンヒルキャンパスで感謝状贈呈式を執り行いました。黒川不二雄理事長から感謝状を贈呈し、深い謝意を表しました。寄贈いただいた土地は、「地域共創サテライトキャンパス構想」の推進に活用し、教育・研究・地域貢献の拠点として地域の発展に役立ててまいります。



6月25日
長崎総合科学大学同窓会からご寄付をいただきました。

6月25日、本学3号館理事室において贈呈式を執り行いました。御所健剛会長から黒川不二雄理事長へ寄付金の目録が贈呈され、大学と学生への継続的な支援への思いが述べられました。
寄付金は、教育環境の充実と大学の発展のため有効に活用してまいります。

創立85周年記念(令和9年度)

長崎総合科学大学「応援基金」ご寄付のお願い

来年、創立85周年を迎えます。学校運営を取り巻く環境は大きく変化しており、また、経済的事情により修学継続に不安を抱える学生も増加しております。本法人として、奨学金制度の充実や修学支援の強化など、安心して学べる環境整備に一層力を注いでいるところで。

本法人の取組みにご理解を賜り、さらなる教育・研究の発展と学生・生徒支援充実のため、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



新キャンパス
Sustainable Smart Campus

長崎総合科学大学応援基金

1. 創立85周年事業

令和9年度を迎える創立85周年を記念し、式典や記念講演会などの事業を実施します。

- 記念式典の開催
- 記念講演会の実施

2. 教育・研究支援事業

より良い学びの環境づくりのため、教育・研究環境の充実に取り組みます。

- 新学部・長崎高専(仮称)の新棟建設
- 既存施設、学生の教育研究用設備、課外活動の施設設備の充実
- 教員の研究活動の支援

3. 奨学支援事業

先進的な理系教育と次世代産業を支える技術者の育成を目指し、学生支援を充実させます。

- 造船エンジニア支援
- 女性エンジニア支援
- キャリア形成・就職支援
- 経済的支援が必要な学生への支援

ほか

次の応援もご支援ください。

- 使途一任
- 土地の寄贈
- 現物の寄付

ご寄付のお申し込みについて

1. 「インターネット」によるご寄付のお申込み

クレジットカード、コンビニエンスストア、インターネットバンキング(Pay-easy)でお支払いいただけます。お申込み後は、決済代行会社「株式会社エフレジ」の専用サイトでお手続きください。



クレジットカード



コンビニエンスストア



インターネットバンキング(Pay-easy)

※インターネットによるご寄付は、本学ホームページからお手続きいただけます。

2. 「銀行・郵便局へ振込」によるご寄付のお申込み

払込用紙により銀行または郵便局にてお振込みいただけます。ご利用の方は、財務調達班までご連絡ください。

税制上の優遇措置について

1. 個人が寄付した場合の税制上の優遇措置

本学への寄付金は、文部科学省より寄付金控除の対象となる証明を受けています。寄付金控除には、税額控除制度と所得控除制度の2種類があり、確定申告の際には、寄付者様ご自身においてどちらか一方の制度をご選択ください。

2. 法人が寄付した場合の税制上の優遇措置

本学への寄付金は、一般寄付金の損金算入限度額とは別枠で損金算入することができ、税務上の優遇措置を受けることができます。

ご寄付にあたっては、事前に本学ホームページに掲載している内容をご確認ください。よろしくお願いいたします。

寄付者ご芳名

ご寄付いただいた皆様への感謝の意を込め、ご芳名を本学ホームページに掲載させていただきます。



令和7年度(2025年度)法人の財務状況

令和7年度(2025年度)法人の財務状況は、本学ホームページでご確認いただけます。



寄付のお申込み
お問い合わせ

長崎総合科学大学 財務部 財務調達班 未来創造寄付金担当
TEL:095-838-5118 FAX:095-839-0584 e-mail:mkifu@nias.ac.jp

ひとつ先の風景へ
NAS 長崎総合科学大学